

事業名：環境管理計画等推進事業

環境課 主査（環境政策）

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策				
開始年度	平成12年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・市民  
・事業者  
・市職員

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2	市内事業所数	事業所	3,257	3,257	3,257	3,257

手段（事務事業の内容、やり方）

環境管理計画等に基づき、市民・事業者・市職員などの各主体に対し、広報活動等を通じて省エネルギー、再生可能エネルギーの取組を含む環境配慮活動の普及啓発を行う。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	広報などによる情報発信件数	件	19	23	21	20
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

環境施策の実施・浸透により、環境に配慮した行動・活動をしている市民割合・事業所数を増加させる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	環境に配慮した生活をしている市民割合	%	71.7	74.2	76	76
成果指標 2	環境配慮活動に取り組んでいる事業所数	事業所	37	37	37	38

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	0	0
正職員人件費 (B)		千円	4,460	4,617	4,742	5,050
総事業費 (A+B)		千円	4,460	4,617	4,742	5,050

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理計画の進捗状況管理</li> <li>同計画に基づく環境配慮行動の普及啓発</li> </ul>	人件費事業

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：環境負荷軽減推進事業

環境課 環境保全係

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・ 市民
- ・ 市内特定事業場

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2	市内特定事業所数	事業所	384	385	388	386

手段（事務事業の内容、やり方）

大気・水質・騒音・ダイオキシン類などの環境調査ならびに工場排水・悪臭などの排出源監視を行い、市民・事業者による調査結果の情報などを提供することにより、環境負荷の軽減を促す。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	大気ダイオキシン調査回数	回	5	5	5	5
活動指標 2	河川水質調査回数	回	7	7	7	7

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民・事業者が環境に配慮した行動をとることにより、安全で良好な地域環境が保たれる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	大気ダイオキシン調査で基準をクリアしている割合	%	100	100	100	100
成果指標 2	河川水質調査で基準をクリアしている割合	%	90.8	90.8	96	90

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	5,024	4,912	5,659	5,842
正職員人件費 (B)		千円	9,663	10,004	10,275	10,941
総事業費 (A+B)		千円	14,687	14,916	15,934	16,783

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境調査</li> <li>大気フッ化水素調査、河川水質調査、環境騒音調査、ダイオキシン類経年調査など</li> <li>・ 排出源監視</li> <li>工場排水調査、工場悪臭調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境調査</li> <li>大気フッ化水素調査</li> <li>河川水質調査</li> <li>環境騒音調査</li> <li>ダイオキシン類経年調査</li> <li>・ 排出源監視</li> <li>工場排水調査</li> <li>工場悪臭調査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>436千円</li> <li>528千円</li> <li>2,695千円</li> <li>1,485千円</li> <li>99千円</li> <li>435千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自然環境保全経費

環境課 主査（自然環境）

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

傷病鳥獣（エゾシカ、キジバト、ドバト、カラス、キツネ、ノイヌ、ノネコ、ネズミ及び外来種を除く）

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	通報のあった傷病鳥獣数	羽・匹	4	6	5	5
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

通報を受けた傷病鳥獣について、人為干渉しないことが基本であることを説明し、自然回帰させることを促すが、市で収容することが必要と判断された場合は、保護収容したうえで自然回帰させる。  
保護した傷病鳥獣を指定動物病院に収容する必要がある場合、治療に使用する消耗品の一部を支援する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	保護した傷病鳥獣数	羽、匹	0	0	3	3
活動指標 2	市内の指定病院数	院	2	2	2	2

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

傷病鳥獣を自然回帰させる

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	自然回帰した数	羽・匹	0	0	3	3
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	1	0	12	10
正職員人件費 (B)		千円	743	770	790	842
総事業費 (A+B)		千円	744	770	802	852

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>野生生物に対して、できるだけ人為干渉を避けることの重要性を啓発</li> <li>やむを得ず市で収容した傷病鳥獣の自然回帰</li> <li>市で保護収容した野生動物を指定動物病院で治療する必要がある場合、治療用消耗品の一部を支援</li> </ul>	治療に要する消耗品の一部支援	10千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：環境教育等推進事業

環境課 環境保全係

政策	1 自然・環境			戦略	4 地域から地球温暖化防止に挑む				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策	(3) 環境教育・学習の推進				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

・環境広場、市民環境講座、小学生を対象とした出前教室など、さまざまな環境分野について、対象のライフステージに応じた各種環境教育機会を提供する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 環境関連イベント等の開催回数	回	25	26	27	27
活動指標 2 エコ活動推進読本等の発行部数	部	1,134	984	1,200	1,200

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・環境教育・環境学習の機会を通じて、市民一人ひとりが環境保全の意識を高め、保全のための知識とノウハウを得ることにより、環境配慮や保全を行おうとする市民が増加し、良好な環境が保たれる。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 環境関連イベント等への参加者数	人	768	747	870	840
成果指標 2 環境学習をした年間児童数	人	1,919	1,740	2,100	1,900

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	3,914	3,339	3,937	3,935
正職員人件費 (B)	千円	7,805	9,619	9,880	10,520
総事業費 (A+B)	千円	11,719	12,958	13,817	14,455

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>えべつ環境・SDGs広場の開催</li> <li>子ども向け環境学習事業</li> <li>ごみ減量体験講座（買い物ゲーム）</li> <li>出前環境学校</li> <li>夏休み環境学校（水辺の自然塾）</li> <li>弁天丸・ボートで学ぶ石狩川と千歳川 など</li> <li>大人向け環境学習事業</li> <li>えべつ市民環境講座、出前ミニエコ講座</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>えべつ環境・SDGs広場 223千円</li> <li>ごみ減量体験講座 2,446千円</li> <li>出前環境学校 400千円</li> <li>水辺の自然塾 633千円</li> <li>弁天丸・ボートで学ぶ石狩川と千歳川 7千円</li> <li>えべつ市民環境講座 45千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：保存樹木等指定事業

環境課 主査（自然環境）

政策	1 自然・環境			戦略					
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策					
開始年度	平成 2年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・保存樹木及び指定樹木  
・保存樹林（2箇所）

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	保存樹木数	本	111	111	111	112
対象指標 2	保存樹林面積	m <sup>2</sup>	5,362	5,362	5,362	5,362

手段（事務事業の内容、やり方）

・保存樹木や保存樹林地の定期的な巡回により樹木の健康診断を行い、必要に応じ治療等を行う。  
・未指定の名木を発掘し新規指定するとともに、保存樹木としての価値が失われた樹木の指定解除を行う。  
・保存樹木等所有者に対して管理謝礼を支払う。（市所有地除く）  
・名木鑑賞会を開催する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	治療本数	本	9	2	5	5
活動指標 2	保存樹木等巡回箇所数	箇所	113	111	113	112

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

保存樹木等を良好な状態で保存するとともに市民の緑化意識を醸成する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	保存樹木数	本	111	111	112	112
成果指標 2	保存樹林面積	m <sup>2</sup>	5,362	5,362	5,362	5,362

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	440	628	645	663
正職員人件費 (B)		千円	2,602	2,693	2,766	2,946
総事業費 (A+B)		千円	3,042	3,321	3,411	3,609

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存樹木等管理謝礼の支払</li> <li>保存樹木等の巡回、状態確認</li> <li>保存樹木等の治療・養生</li> <li>名木鑑賞会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保存樹木等管理謝礼 170千円</li> <li>保存樹木等治療、養生等委託 377千円</li> <li>名木鑑賞会講師謝礼 34千円</li> <li>名木鑑賞会バス借上げ 73千円</li> </ul>	

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：地域緑化事業

環境課 主査（自然環境）

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・市民植樹を実施するとともに、植栽木の保育管理（病虫害防除、治療、伐採・補植）を行う。
- ・市民団体等が行う緑化事業に必要な樹木・資材（苗木、支柱、黒土等）等を提供し、緑の創出を支援する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 治療養生及び病虫害防除樹木数	本	960	956	972	933
活動指標 2 提供した樹木及び資材の額	千円	193	337	382	702

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

植樹イベントなどを通じ、市民との協働により地域緑化を推進し、みどりを育てる。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 植樹イベント参加者数	人	192	202	175	100
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	1,780	1,835	2,478	2,554
正職員人件費 (B)	千円	5,203	5,387	5,533	5,891
総事業費 (A+B)	千円	6,983	7,222	8,011	8,445

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民植樹の実施</li> <li>・市民植樹の枯損木伐採及び補植</li> <li>・市民植樹サクラの病虫害防除及び治療</li> <li>・自治会等が実施する植樹に対する苗木等資材の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民植樹の樹木費及び資材費等 1,063千円</li> <li>・市民植樹サクラの治療及び病虫害防除委託 693千円</li> <li>・自治会等植樹活動への苗木等資材提供 702千円</li> <li>・市民植樹駐車場用地借上げ 62千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：花のある街並みづくり事業

環境課 主査（自然環境）

政策	1 自然・環境			戦略					
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策					
開始年度	平成 9年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民団体

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民団体数	団体	230	230	230	230
対象指標 2 小中学校数	校	25	25	25	25

手段（事務事業の内容、やり方）

昭和43年に制定された江別市民憲章の実践活動を担う江別市民憲章推進協議会の「花のある街並みづくり運動」を支援し、快適な街並みづくりを推進するため、江別市民憲章推進協議会補助金交付要綱に基づき補助を行う。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	3,443	3,578	4,466	4,466
活動指標 2 助成花苗の数	株	57,147	56,697	51,176	47,740

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

快適で美しい街並みづくりのため、花やみどりが学校や街並みのなかにある環境を市民協働で創出する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 活動団体数	団体	101	99	95	92
成果指標 2 街並みを彩る実践を行う学校の数	校	25	25	25	25

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	3,443	3,578	4,466	4,466
正職員人件費 (B)	千円	5,575	5,771	5,928	6,312
総事業費 (A+B)	千円	9,018	9,349	10,394	10,778

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	江別市民憲章推進協議会への事業費補助 （花苗助成や写真展等の協議会事業及び活動協力金）	・花苗助成等に係る協議会事業への補助 3,932千円 ・自治会等への活動協力金 524千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：野生鳥獣等保護管理事業

環境課 主査（自然環境）

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・市の捕獲許可対象鳥獣（キジバト、ドバト、スズメ、カラス、キツネ、ノイヌ、ノネコ、ネズミ、※アライグマ、※アメリカミンクの10種類）
  - ・外来生物法に基づく防除を行う獣類（※アライグマ、※アメリカミンクの2種類）
  - ・ヒグマ
- 計11種類（※印は重複）

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標1	動物の種類数	種類	11	11	11	11
対象指標2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・鳥獣による生活環境、農林水産業又は生態系に関する被害の防止を目的とした捕獲許可申請に基づく許可事務を通じ、適正な捕獲を推進する。
- ・猟友会と連携し、狩猟期間内の捕獲を実施する。
- ・農業被害対策を行う江別市鳥獣被害対策推進協議会への参加を通じ、関係機関と連携して鳥獣被害の軽減を図る。
- ・アライグマ、アメリカミンク防除従事者の育成を行い、外来生物の管理を推進する。
- ・野生生物との共存方法を啓発することで、生態系の保全に努める。
- ・ヒグマ出没が発生した場合、北海道や警察、猟友会等の関係機関と連携し捕獲を含めた対応を行う。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標1	鳥獣捕獲許可数	件	770	725	600	600
活動指標2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

鳥獣被害の防止

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標1	駆除した数	羽・匹	961	940	700	700
成果指標2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費(A)		千円	382	133	732	728
正職員人件費(B)		千円	4,831	5,002	5,138	5,470
総事業費(A+B)		千円	5,213	5,135	5,870	6,198

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥獣捕獲許可事務</li> <li>・アライグマ、アメリカミンク防除従事者講習の実施及び防除従事者の登録</li> <li>・猟友会に対する狩猟期間中の鳥獣捕獲謝礼の支払</li> <li>・外来生物捕獲用の猟具貸出</li> <li>・鳥獣捕獲個体処分委託</li> <li>・ヒグマ通報等対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・狩猟期の捕獲に対する猟友会への謝礼金 100千円</li> <li>・ヒグマ出没を想定した猟友会への謝礼金 405千円</li> </ul>	

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：環境マネジメントシステム事業

環境課 主査（環境政策）

政策	1 自然・環境			戦略	4 地域から地球温暖化防止に挑む			
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策	(3) 環境教育・学習の推進			
開始年度	令和 6年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・市内事業者
- ・市職員

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市内事業所数	事業所	0	3,257	3,257	3,257
対象指標 2 市職員	人	0	1,179	1,162	1,179

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・事業者等を対象とした環境経営普及セミナーを開催する。
- ・江別市環境マネジメントシステム（EMS）に基づき、市の省資源・省エネの推進を図る。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 江別市環境マネジメントシステム対象施設数	施設	0	116	115	114
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市内事業者への環境経営の普及拡大を図る。
- ・市の事務事業における環境負荷を軽減する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 環境経営普及セミナー参加者数	人	0	33	32	33
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	0	929	81	81
正職員人件費 (B)	千円	0	9,234	9,485	10,099
総事業費 (A+B)	千円	0	10,163	9,566	10,180

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営普及セミナーの開催</li> <li>・省エネルギー診断の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営普及セミナー講師謝礼 30千円</li> <li>・省エネルギー診断業務委託料 51千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：脱炭素推進事業

環境課参事（脱炭素・環境計画推進）

政策	1 自然・環境			戦略	4 地域から地球温暖化防止に挑む				
取組の基本方針	(1) 人と自然の共生			具体的施策	(1) 脱炭素社会の実現				
開始年度	令和 6年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	政策的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・市民
- ・市内事業者

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	市民	人	0	118,097	118,097	117,871
対象指標 2	市内事業者	事業所	0	3,257	3,257	3,257

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・家庭の脱炭素化に向けた設備導入等の費用の一部を補助する。
- ・脱炭素社会実現に向けた啓発セミナー等を開催する。
- ・市内事業者の温室効果ガス排出量分析を促進する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	0	10,000	10,000	10,000
活動指標 2	出前授業・啓発セミナー等の開催回数	回	0	19	22	25

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指し、脱炭素社会の実現に向けた取組を推進する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	市域の再生可能エネルギーの設備導入件数	件	0	1,405	1,405	1,750
成果指標 2	出前授業・啓発セミナー等への参加者数	人	0	786	1,175	1,300

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	0	10,699	11,026	12,620
正職員人件費 (B)		千円	0	16,160	16,598	17,674
総事業費 (A+B)		千円	0	26,859	27,624	30,294

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太陽光発電設備及び蓄電池導入に対する補助</li> <li>・市内事業者の温室効果ガス排出量分析の促進</li> <li>・啓発セミナー等の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭向け脱炭素化普及促進補助金 10,000千円</li> <li>・事業者向け脱炭素化普及促進事業業務委託 1,500千円</li> <li>・セミナー講師謝礼 430千円</li> <li>・出前授業等教材費 184千円</li> </ul>	

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	脱炭素社会の実現に向けて、市内の産業部門から排出される温室効果ガスの削減を図るため、事業者向けに温室効果ガス排出量の分析を促進する事業を新たに開始する。

事業名：生ごみ減量化推進事業

廃棄物対策課 主査（資源化）

政策	1 自然・環境			戦略					
取組の基本方針	(2) 循環型社会の形成			具体的施策					
開始年度	平成12年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	奨励的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・世帯

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 世帯数	世帯	59,566	59,806	59,806	60,100
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

・生ごみの減量化に向け実習形式の講習会を開催し、生ごみ減量の必要性、家庭での堆肥化、その他生ごみの減量方法に関する情報提供と意識啓発を行う。  
 ・生ごみ堆肥化講習会の開催と啓発活動の一部を団体に委託し、生ごみの減量化を多角的に推進する。  
 ・堆肥化容器（段ボール式、密閉式、コンポスト）の購入者に対し、「生ごみ堆肥化容器購入助成金交付要綱」に基づき購入価格（上限1,000円）を助成する。  
 ・食品ロス削減レシピ講習会を開催して生ごみとなるものを減らす方法等を啓発する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 生ごみ堆肥化容器購入助成金額	千円	42	53	60	60
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・各家庭が生ごみの排出量削減に対して高い意識を持ち、生ごみの減量、堆肥化及び水切り等を実践するようになる。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 生ごみ堆肥化容器購入助成件数	件	42	53	60	60
成果指標 2 生ごみ堆肥化講習会参加人数	人	243	269	300	300

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	695	332	373	525
正職員人件費 (B)	千円	2,230	1,539	1,581	2,525
総事業費 (A+B)	千円	2,925	1,871	1,954	3,050

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 ・生ごみ堆肥化講習会の開催 ・食品ロス削減レシピ講習会の開催 ・生ごみ減量化等を啓発する出前講座の開催 ・食品ロス削減啓発動画の作成及びYouTubeでの動画公開 ・生ごみ堆肥化容器購入に対する助成金	・生ごみ堆肥化講習会講師謝礼 20千円 ・出前講座等啓発委託料 100千円 ・食品ロス削減レシピ講習会講師委託料 110千円 ・食品ロス削減啓発動画作成委託料 110千円 ・生ごみ堆肥化容器購入費助成 60千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：資源回収奨励事業

廃棄物対策課 主査（資源化）

政策	1 自然・環境			戦略					
取組の基本方針	(2) 循環型社会の形成			具体的施策					
開始年度	平成 3年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	奨励的補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・世帯  
・再生資源の回収を行う団体

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 世帯数	世帯	59,566	59,806	59,806	60,100
対象指標 2 登録団体数（4月1日現在）	団体	232	234	234	237

手段（事務事業の内容、やり方）

・再生資源（古紙類、ビン類、金属類、布類）回収を行っている自治会等を登録し、これら登録団体に対し、「資源回収奨励事業実施要綱」に基づき奨励金を交付する。奨励金額：回収した再生資源 1kgあたり3円  
 ・再生資源（その他びん、カレット、スチール缶、鉄くず、布類（令和7年から対象））回収を行っている業者に対し「資源回収奨励金事業実施要綱」に基づき奨励金を交付する。奨励金額：回収した再生資源 1kgあたり5円～22円

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 集団資源回収に関する広報回数	回	5	6	9	9
活動指標 2 資源回収奨励金額	千円	24,627	23,296	27,522	25,348

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・再生資源の有効利用の必要性を認識し、また再生資源の回収を行う登録団体等に奨励金を交付することにより、回収団体数及び回収量が増加し、再生資源回収が活性化される。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 集団資源回収量	t	4,501	4,214	5,069	4,058
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	27,467	26,711	31,928	29,861
正職員人件費 (B)	千円	11,150	7,695	7,904	8,416
総事業費 (A+B)	千円	38,617	34,406	39,832	38,277

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生資源の回収を行った団体及び収集業者に奨励金を交付する。</li> <li>江別市リサイクルセンターでカレットびんを受け入れ、資源化する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>団体及び収集業者に交付する奨励金 25,348千円</li> <li>カレットびんの再商品化・受入・資源化にかかる委託料 4,316千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：不法投棄物処理経費

廃棄物対策課 指導係

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(2) 循環型社会の形成			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

**対象（誰、何に対して事業を行うのか）**  
 公共の場所（道路）等に不法に投棄された廃棄物

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	不法投棄物回収回数	個	644	973	643	754
対象指標 2						

**手段（事務事業の内容、やり方）**  
 不法投棄防止啓発パトロールや市民等からの通報により投棄物の内容を確認し回収処理する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	回収処理回数	回	191	177	194	199
活動指標 2						

**意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）**  
 不法投棄を減少させ、環境維持の確保に努める。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	不法投棄物処理費用	千円	311	100	442	428
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	311	100	442	428
正職員人件費 (B)		千円	2,973	3,078	3,162	3,366
総事業費 (A+B)		千円	3,284	3,178	3,604	3,794

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	不法投棄・不適正排出ごみを回収し、専門の業者に委託のうえ適切に処理をする。	・家電リサイクル対象品目処理費用	175千円
		・適正処理困難物（廃タイヤ）処理費用	117千円
		・家電リサイクル対象品目以外処理費用	136千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：分別・資源化等啓発事業

廃棄物対策課 主査（資源化）

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(2) 循環型社会の形成			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・世帯

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 世帯数	世帯	59,566	59,806	59,806	60,100
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・ごみの減量化・資源化の推進に向けた啓発のため、出前講座を開催する。
- ・ごみ・資源物の分別、排出が正しく行なわれるよう「収集日カレンダー」を作成し、全世界帯に配布する。
- ・スマホアプリ「5374.jp えべつ」を運用し、収集日や分別について市民が手軽にアクセスできるようにする。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 啓発広報物の発行回数	回	13	14	9	10
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市民が江別市の排出ルールを理解し、ごみを適正に排出するようになる。
- ・市民の減量化・資源化の意識が高まる。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 1人1日当たり家庭系廃棄ごみ排出量	g	479	476	467	459
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	3,283	7,829	4,122	4,120
正職員人件費 (B)	千円	7,433	7,695	7,904	8,416
総事業費 (A+B)	千円	10,716	15,524	12,026	12,536

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 ・収集日カレンダー及びごみコミえべつ等啓発用印刷物の作成 ・啓発用印刷物の配布	・啓発用印刷物の作成経費 1,616千円 ・啓発用印刷物の配布経費 2,362千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：ごみ排出抑制啓発事業

廃棄物対策課 減量推進係

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(2) 循環型社会の形成			具体的施策				
開始年度	平成16年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・出前講座の実施、パンフレットの配布及び広報等によるPRを継続的に行うことによって、マイバッグの持参や廃食用油回収に関する啓発など、ごみの発生抑制に関する情報提供と意識啓発を行う。
- ・ごみ排出抑制啓発事業を団体へ委託し、イベント開催等により資源化の啓発を推進する。
- ・プラスチック製使い捨て容器の削減に向けて、マイカップ持参運動等の啓発を行う。
- ・食品ロスを削減するため、「てまえどり」と「食べきり」の啓発物を作成する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 ごみ排出抑制に関する啓発件数	件	20	17	31	31
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市民一人ひとりが工夫をし、ごみになるものを家庭に持ち込まないようにし、ごみの発生抑制を図る。
- ・ごみの減量と資源化の必要性について認識してもらい、ごみと資源物の分別及び適正排出の意識を高める。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 マイバッグ持参率	%	88.3	88.1	90	90
成果指標 2 家庭用廃食用油回収量	L	10,379	13,495	10,000	10,000

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	393	5,056	933	406
正職員人件費 (B)	千円	5,203	7,695	7,904	5,891
総事業費 (A+B)	千円	5,596	12,751	8,837	6,297

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生向けごみ処理施設見学用パンフレットの作成</li> <li>・食品ロス削減啓発ポスターの作成</li> <li>・「てまえどり」啓発用POPの作成</li> <li>・ごみ排出抑制啓発に係る事業の委託</li> <li>・分別の手引き概要版ベトナム語翻訳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学生向けパンフレット作成経費 117千円</li> <li>・食品ロス削減啓発ポスター作成経費 84千円</li> <li>・「てまえどり」啓発用POP作成経費 83千円</li> <li>・ごみ排出抑制啓発推進委託料 100千円</li> <li>・分別の手引き概要版ベトナム語翻訳謝礼 10千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：環境クリーンセンター等モニタリング事業 施設管理課 施設係

政策	1 自然・環境			戦略				
取組の基本方針	(2) 循環型社会の形成			具体的施策				
開始年度	平成19年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

**対象（誰、何に対して事業を行うのか）**  
 環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業対象施設

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	委託施設数	施設	3	3	3	3
対象指標 2						

**手段（事務事業の内容、やり方）**  
 民間SPCによる包括委託業務について、施設を担当する職員により報告書のチェック及び現場立ち入り調査等の手法によりモニタリングを行う。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	予算額	千円	975	909	1,520	1,327
活動指標 2						

**意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）**  
 適確・適切に施設の維持管理が図られる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	SPC（受託事業者）の管理不備指摘件数	件	0	0	0	0
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	975	909	1,520	1,327
正職員人件費 (B)		千円	18,583	19,238	19,760	21,040
総事業費 (A+B)		千円	19,558	20,147	21,280	22,367

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）			
8年度	環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業の監視、指導	・ 消耗品、連絡車燃料、車検等	4 8 5 千円	・ 複写機賃借料	8 千円
		・ 汚染負荷量賦課金	4 7 8 千円		

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：最終処分場整備事業

施設管理課 施設係

政策	1 自然・環境			戦略					
取組の基本方針	(2) 循環型社会の形成			具体的施策					
開始年度	令和 3年度	終了年度	令和 9年度	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

一般廃棄物最終処分場（第2期最終処分場）

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	最終処分場	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

環境省の循環型社会形成推進交付金を利用し、基本構想策定、調査、設計計画策定、造成工事を行う。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	事業費	千円	34,133	52,140	385,316	1,652,261
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

第1期最終処分場（既存）の埋立終了に伴い、第2期最終処分場（次期）の整備を行う。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	施設数	施設	0	0	0	0
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	34,133	52,140	423,354	1,652,261
正職員人件費 (B)		千円	2,230	3,078	3,162	5,050
総事業費 (A+B)		千円	36,363	55,218	426,516	1,657,311

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終処分場埋立地造成工事</li> <li>最終処分場浸出水処理施設建設工事等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>最終処分場埋立地造成工事 796,498千円 (令和8～9年度継続費 計1,856,424千円)</li> <li>最終処分場浸出水処理施設建設工事等 840,979千円 (令和6～9年度継続費 計2,028,776千円)</li> </ul>	<p>【前年度からの繰越事業費】 一般委託料 110千円</p>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：合併処理浄化槽設置整備事業

廃棄物対策課 庶務係

政策	2 産業			戦略					
取組の基本方針	(1) 都市近郊型農業の推進			具体的施策					
開始年度	平成 8年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

下水道認可区域外の世帯で合併処理浄化槽の設置を希望する世帯

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	下水道認可区域外世帯	世帯	1,521	1,459	1,500	1,496
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

合併処理浄化槽設置費用の一部を補助する。  
 【補助金額】  
 5人槽 414千円 7人槽 474千円 10人槽 660千円  
 宅内配管工事 330千円※  
 既存単独処理浄化槽撤去工事 150千円※  
 ※令和8年度より補助金額改定

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	5,514	864	390	9,672
活動指標 2	補助金交付世帯数（単年度）	世帯	8	2	1	10

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

家庭から排出される全ての汚水を合併処理浄化槽を設置することにより適切に処理し、周辺環境の保全を図る。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	補助金交付世帯数（累積）	世帯	381	383	384	394
成果指標 2	合併浄化槽設置世帯割合	%	25	26.3	25.6	26.3

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	5,536	889	9,011	9,707
正職員人件費 (B)		千円	2,973	3,078	3,162	3,366
総事業費 (A+B)		千円	8,509	3,967	12,173	13,073

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）			
8年度	合併処理浄化槽設置にかかる費用の一部を補助（補助金事業）	【補助金額】 5人槽 414千円×4基=1,656千円 7人槽 474千円×4基=1,896千円 10人槽 660千円×2基=1,320千円 宅内配管工事 330千円×10件=3,300千円 既存単独処理浄化槽撤去工事 150千円×10件=1,500千円 合計 9,672千円（国費1/3、市費2/3）			

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：交通安全教育・啓発事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略				
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策				
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

①交通安全教室の開催  
 ②全国・全道交通安全運動への参加  
 ③通学路街頭指導の実施  
 ④市民（自治会・学校・事業所等）が行う交通安全運動の支援  
 ⑤その他交通安全に関する啓発

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 交通安全教室開催回数	回	349	332	344	344
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

交通安全の重要性を啓発し、交通事故の防止を図る。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 交通安全教室受講者数	人	22,840	23,326	23,086	23,086
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	9,514	11,437	14,013	13,781
正職員人件費 (B)	千円	4,460	4,617	3,952	5,891
総事業費 (A+B)	千円	13,974	16,054	17,965	19,672

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 ・交通安全教室の開催 ・年4回の交通安全運動に参加 ・通学路安全指導の実施	・交通教育指導員報酬・手当 10,707千円 ・交通安全指導員等報酬 654千円 ・啓発品等消耗品費 786千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：交通安全標識等設置事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	昭和47年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・住宅街などで、交通危険箇所に注意喚起看板を設置する。
- ・通学路の横断歩道にストップマークを設置し、横断時に飛び出さないことと左右確認を促す。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 「注意喚起」標識・サインの設置検討箇所	箇所	12	4	6	17
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・交通危険箇所や交差点等で、市民に危険を認知してもらい、交通事故を未然に防止する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 「注意喚起」標識・サイン設置数	箇所	12	4	6	17
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	684	1,035	1,352	1,324
正職員人件費 (B)	千円	2,973	3,078	3,162	3,366
総事業費 (A+B)	千円	3,657	4,113	4,514	4,690

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 ・注意喚起看板・標識の設置 ・ストップマークの設置	・注意喚起看板作成費 225千円 ・注意喚起標識等設置費 784千円 ・ストップマークの作成 207千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：地域防犯推進支援事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	昭和61年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

防犯活動推進団体

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 補助金交付団体数	団体	1	1	1	1
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・ 防犯活動にかかる講座等を開催し、防犯活動団体相互の連携を支援することや市民への情報提供を行う。
- ・ 「江別防犯協会補助金交付要綱」に基づき、防犯活動を推進する団体に対して事業費の一部を補助する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	359	359	359	359
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・ 市民の自主的な防犯活動を支援し、市民協働による安全で安心して暮らせるまちづくりを目指す。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 地域パトロールを実施している自治会数	自治会	43	70	74	74
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	389	417	458	458
正職員人件費 (B)	千円	2,230	770	790	842
総事業費 (A+B)	千円	2,619	1,187	1,248	1,300

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	江別防犯協会に対して事業費の一部を補助	江別防犯協会への補助金 359千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：暴力追放運動推進協議会補助金

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	昭和50年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

暴力追放運動推進団体

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	補助金交付団体数	団体	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別地区暴力追放運動推進協議会補助金交付要綱」に基づき、暴力団の排除を推進する団体に対して事業費の一部を補助する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	180	180	180	180
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市・市民・事業者・関係行政機関が連携して暴力団を排除し、市民協働による安全で安心して暮らせるまちづくりを目指す。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	広報活動の実施回数	回	6	8	8	8
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	180	180	180	180
正職員人件費 (B)		千円	743	770	790	842
総事業費 (A+B)		千円	923	950	970	1,022

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	江別地区暴力追放運動推進協議会に対して事業費の一部を補助	江別地区暴力追放運動推進協議会への補助金	180千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自治会防犯灯維持費補助金

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	昭和48年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

**対象（誰、何に対して事業を行うのか）**  
自治会・商店街・工業団地

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	自治会数	自治会	164	163	162	162
対象指標 2	商店街・工業団地数	団体	8	8	8	8

**手段（事務事業の内容、やり方）**  
江別市防犯灯補助金交付規則に基づき、自治会・商店街・工業団地がそれぞれ維持管理する防犯灯の維持費の一部（電気料の60%）を補助する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	20,825	19,161	21,511	23,218
活動指標 2						

**意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）**  
自治会・商店街・工業団地が地域の防犯灯を維持し、自ら地域環境整備を推進することにより、夜間における犯罪防止と交通安全の確保、商店街の美観維持、工業団地内の保安及び環境整備が図られる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	維持費を補助する防犯灯数	灯	8,914	8,966	9,022	9,034
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	20,825	19,161	21,511	23,218
正職員人件費 (B)		千円	2,230	2,309	2,371	2,525
総事業費 (A+B)		千円	23,055	21,470	23,882	25,743

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	自治会等が維持管理する防犯灯の前年度に要した年間電気料金の60%を補助する。	自治会防犯灯維持費補助金	23,218千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自治会防犯灯設置費補助金

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	昭和41年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

自治会・商店街・工業団地

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	自治会数	自治会	164	163	162	162
対象指標 2	商店街・工業団地数	団体	8	8	8	8

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市防犯灯補助金交付規則に基づき、自治会・商店街・工業団地がそれぞれ設置する防犯灯の新設及び更新に要する費用の一部（1/2～1/3）を補助する。  
 【H25年度から、LED化促進奨励金及びリース方式でのLED灯導入に対する補助金を追加した。】  
 【H26年度から、補助対象をLEDのみとした。】  
 【H28年度から、防犯灯設置費補助金の概算払いによる交付を可能とした。】  
 【H29年度から、LED化促進奨励金に代わりLED防犯灯普及奨励金を交付した（R5年度まで）。】  
 【R2年度から、LED防犯灯の故障による更新を可能とした。】  
 【R7年度から、未故障のLED防犯灯の更新を補助対象外とし、随時故障対応に対する補助を可能とした。】

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	3,434	9,845	3,113	3,981
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

自治会・商店街・工業団地が地域に防犯灯を設置し、自ら地域環境整備を推進することにより、夜間における犯罪防止と交通安全の確保、商店街の美観維持、工業団地内の保安及び環境整備が図られる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	設置費を補助する防犯灯数	灯	123	543	138	154
成果指標 2	自治会等が管理する防犯灯数	灯	8,966	9,022	9,037	9,067

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	3,434	9,845	4,245	3,981
正職員人件費 (B)		千円	2,602	3,848	3,162	3,366
総事業費 (A+B)		千円	6,036	13,693	7,407	7,347

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	自治会等がLED防犯灯の新設、交換等に要する費用の一部を補助する。	防犯灯設置費補助金	3,981千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：市民相談事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	昭和48年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・相談員が、市民からの相談に対し、必要な情報提供と関係機関との連携にあたる。
  - ①市民相談：職員2名（毎週／月曜日～金曜日）
  - ②法律相談：弁護士（月2回）
  - ③家庭生活相談：家庭生活相談員（週2回）
- ・外国人に関する相談体制の強化・充実のため、研修会等を開催する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 相談件数	件	1,287	1,368	1,500	1,500
活動指標 2 研修会等の開催回数	回	0	0	0	2

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

悩みごと・心配ごとについて相談できる場、相談しやすい体制を整える。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 市の市民相談所を知っている市民割合	%	49.5	50.2	50	50
成果指標 2 研修会等の参加者数	人	0	0	0	60

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	2,594	3,233	3,868	4,147
正職員人件費 (B)	千円	743	1,924	1,976	8,416
総事業費 (A+B)	千円	3,337	5,157	5,844	12,563

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 ・市民相談、法律相談、家庭生活相談等 ・外国人に関する相談体制の強化・充実のための研修会等の開催	・市民相談員報酬 2,992千円 ・弁護士、家庭生活相談員等への謝礼 912千円 ・研修会開催経費 68千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	相談体制の充実のため研修会等を開催する

事業名：環境衛生対策促進事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	平成16年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市内全域

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市内全域面積	Km <sup>2</sup>	187.38	187.38	187.38	187.38
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・犬の飼い主に対し、畜犬登録及び狂犬病予防注射等の適正飼育の啓発を行う。
- ・野犬掃とうを実施する。
- ・空き地の所有者に雑草等の除去について適正管理の指導を行う。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 市内巡回指導件数	件	25	10	10	10
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

住みやすく安全で快適な住環境の保全が図れるようになる。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 苦情件数	件	37	33	35	35
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	6,503	7,609	5,978	6,061
正職員人件費 (B)	千円	3,717	4,618	3,162	7,574
総事業費 (A+B)	千円	10,220	12,227	9,140	13,635

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 <ul style="list-style-type: none"> <li>・畜犬登録及び狂犬病予防注射の啓発</li> <li>・犬の飼い主に対する放し飼い等のマナー啓発</li> <li>・空き地の所有者に対する環境保全啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・畜犬登録等事務経費 6,040千円</li> <li>・空き地の環境保全経費 21千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：やすらぎ苑整備事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略				
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策				
開始年度	—	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

墓苑

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 墓所使用許可数	区画	38	23	47	55
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・ 葬送に対する多様な市民ニーズへの対応と、無縁墳墓化防止の為に定期的な墓所現況調査を行う。
- ・ 苑内の環境整備を継続して実施する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 造成等整備区画数	区画	0	0	0	0
活動指標 2 無縁墳墓改葬数	件	0	0	0	0

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民に安定的、継続的に墓所を供給できるようになる。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 申込者数に対する募集区画数の割合	%	144.7	230.4	117.5	100
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	678	718	770	766
正職員人件費 (B)	千円	3,717	3,078	3,162	3,366
総事業費 (A+B)	千円	4,395	3,796	3,932	4,132

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	・ 墓地周辺環境整備（危険木剪定ほか）	・ 墓地周辺環境整備費（危険木剪定ほか） 766千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：葬斎場管理運営事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略				
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策				
開始年度	平成18年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

指定管理者による施設の管理運営及び施設設備の改修・更新を行う

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 火葬件数	件	1,699	1,703	1,730	1,730
活動指標 2 動物火葬件数	件	1,868	1,877	1,910	1,910

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

民間のノウハウや創意工夫によって、利用者サービスの向上や管理運営の効率化、経費の縮減を図るとともに老朽化した施設設備を計画的に改修・更新し、安定した施設運営を行う

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 事故・設備故障件数	件	0	0	0	0
成果指標 2 事故・設備故障による運転停止日数	日	0	0	0	0

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	91,110	71,425	77,467	75,469
正職員人件費 (B)	千円	3,717	4,617	6,324	6,732
総事業費 (A+B)	千円	94,827	76,042	83,791	82,201

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者による施設の管理運営</li> <li>火葬炉、霊台車の改修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理料 62,849千円</li> <li>火葬炉、霊台車改修 12,309千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：犯罪被害者等支援事業

市民生活課 市民活動係

政策	4 安全・安心			戦略					
取組の基本方針	(1) 安全な暮らしの確保			具体的施策					
開始年度	令和 7年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	0	0	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

「江別市犯罪被害者等支援条例」に基づき、犯罪被害者等（犯罪被害者及びその家族又は遺族）に対し、必要とする情報の提供や見舞金支給などの支援を行うとともに、犯罪被害者等が置かれている状況や支援の必要性について、市民や事業者等を対象に周知啓発を行う。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 犯罪被害者等の相談支援件数	件	0	0	3	3
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

犯罪被害者等が受けた被害の回復又は軽減を図り、もって誰もが安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現に寄与する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 見舞金支給件数	件	0	0	3	3
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	0	0	345	500
正職員人件費 (B)	千円	0	0	3,952	2,525
総事業費 (A+B)	千円	0	0	4,297	3,025

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 犯罪被害者等に対する相談支援及び見舞金の支給	・見舞金支給 500千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	令和8年1月に「江別市犯罪被害者等支援条例」を施行したことから、犯罪被害者等に対し、情報の提供や見舞金の支給など具体的な支援を行う。

事業名：市政協力事業補助金

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	昭和41年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

自治会

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 自治会数	自治会	164	163	162	162
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市自治会活動費補助金交付規則に基づき、市政協力事業（「広報えべつ」や「議会だより」、市政情報に関する周知文書等の配布・配信・回覧、各種調査等に対する協力事業）を行う自治会に対し、自治会に加入する世帯1世帯当たり200円の補助金を交付する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 補助金額	千円	7,645	7,577	7,521	7,660
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

自治会加入世帯に対する広報えべつ、議会だより、市民への周知文書等の配布・配信・回覧に取り組む自治会により、市政情報が市民に提供され、市との協力体制が維持されることから市民協働のまちづくりが推進される。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 広報えべつを配布している自治会の割合	%	100	100	100	100
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	7,645	7,577	7,830	7,660
正職員人件費 (B)	千円	1,115	1,539	1,581	1,683
総事業費 (A+B)	千円	8,760	9,116	9,411	9,343

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 広報えべつ、議会だより、市民への周知文書等の配布や配信及び回覧といった市政協力事業に取り組む自治会に対して補助金を交付する。	自治会への補助金 7,660千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：地域自治活動事業補助金

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	昭和41年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

自治会

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	自治会数	自治会	164	163	162	162
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市自治会活動費補助金交付規則に基づき、自治会活動を活発化し、市民協働のまちづくりを推進するため、自治会の「清潔な地域づくり事業、福祉育成事業、安全な地域づくり事業、地域交流事業、その他の地域自治活動事業」の実施に対して、その費用の一部を補助する。  
補助金額は、上記5事業に区分した活動状況に応じて補助単価（350円～450円）を決定し、世帯数を乗じて算定する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	17,184	17,006	16,996	17,325
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

地域住民の福祉向上のため、自治会が実施する事業に応じて事業費の一部を補助するものであり、各自治会がこれらを財源として活用し、主要事業を活発に実施することにより、地域住民にとって豊かで住みよい地域社会が確立される。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	5事業実施自治会数	自治会	78	128	132	132
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	17,184	17,006	17,883	17,325
正職員人件費 (B)		千円	1,487	3,078	2,371	2,525
総事業費 (A+B)		千円	18,671	20,084	20,254	19,850

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
8年度	自治会に対し、「清潔な地域づくり事業、福祉育成事業、安全な地域づくり事業、地域交流事業、その他の地域自治活動事業」の実施状況と加入世帯数に応じた補助金を交付する。	自治会への補助金 17,325千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：住区会館管理運営事業

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	昭和59年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

住区会館

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市が直接管理する施設数	施設	2	2	2	2
対象指標 2 指定管理者が管理する施設数	施設	6	6	6	6

手段（事務事業の内容、やり方）

地域住民の利用に寄与するため管理人を配置し、地域活動の拠点施設を提供している。  
 開館時間は午前9時から午後9時まで。  
 休館日は（ア）毎週月曜日。ただし、この日が国民の祝日である場合は火曜日とする。（イ）12月29日から翌年1月3日まで。  
 施設の管理運営を指定管理者に委任する。（江別元町地区センター・大麻東地区センター・豊幌地区センター・野幌鉄南地区センター・文京台地区センター・江別市区画整理記念会館）  
 市が直接管理する会館（大麻西地区センター・野幌公会堂）

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 市が直接管理する施設の維持管理経費	千円	18,256	19,639	21,518	23,258
活動指標 2 指定管理料	千円	45,505	48,655	54,471	56,978

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民活動の拠点である住区会館が積極的に活用されることで、地域のコミュニティ意識が醸成され、協働のまちづくりが実現する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 利用者数	人	111,401	111,487	128,000	135,000
成果指標 2 利用件数	件	8,708	8,810	9,300	9,500

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	74,120	93,143	107,442	85,924
正職員人件費 (B)	千円	4,832	8,465	6,323	6,733
総事業費 (A+B)	千円	78,952	101,608	113,765	92,657

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 ・住区会館の維持管理（直営2会館、指定管理6会館） ・住区会館の整備	・維持管理経費 直営施設（2会館） 23,258千円 指定管理料（6会館） 56,978千円  ・住区会館施設整備事業 住区会館冷房設備設置工事 2,381千円 住区会館暖房機器更新 1,818千円 住区会館ガスコンロ更新 455千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別市民憲章推進協議会補助金

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	昭和44年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）						
江別市民憲章推進協議会						

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	構成団体数	団体	57	57	57	57
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）						
江別市民憲章推進協議会補助金交付要綱に基づき、市民憲章を推進するための各種事業を実施している江別市民憲章推進協議会に対して、事業費の一部を補助する。						

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	47	47	47	47
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）						
市民が主体性と連帯感をもって、江別市民憲章の本旨である明るく住みよいまちづくりを実現するため、その環境づくりと緑化運動が活発化される。						

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	市民運動の取り組み数	件	7	7	7	7
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	47	47	47	47
正職員人件費 (B)		千円	372	385	395	421
総事業費 (A+B)		千円	419	432	442	468

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
8年度	江別市民憲章推進協議会に対して事業費の一部を補助する。	江別市民憲章推進協議会への補助金 47千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自治会館等建築補助金

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	平成 3年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

自治会館等を所有する自治会等

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	自治会館等を新築、改築、増改築又は修繕する自治会等の数	団体	4	3	2	2
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市自治会館等建築補助金交付規則に基づき、地域住民の福祉の増進と地域活動の推進のため、自治会又は高齢者クラブ等が自己資金により自治会館又は集会所を新築、解体、増改築又は修繕した場合に、申請に基づき、その費用の一部を予算の範囲内で補助する。  
 ・補助対象基準面積 100㎡～445㎡（自治会加入世帯数・併設加算により異なる）  
 ・補助基準単価 木造：60,000円/㎡ 耐火構造：67,000円/㎡  
 ・補助金額 「補助対象面積に該当する建築費総額の1/2」又は「補助対象基準面積×補助基準単価」のいずれか低い方の額

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	3,670	10,059	1,515	1,485
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

自治会館等が地域コミュニティの活動拠点施設として、また、地域の生涯学習の場として活用されるようになる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	新築又は整備される自治会館等の数	館	4	3	2	2
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	3,670	10,059	1,600	1,485
正職員人件費 (B)		千円	372	770	790	842
総事業費 (A+B)		千円	4,042	10,829	2,390	2,327

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
8年度	自治会等が自治会活動に使用する集会施設を整備する場合に、その費用の一部を補助する。	自治会館の整備等を行う自治会等への補助金 1,485千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自治会館運営補助金

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	平成 3年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

自治会館を所有する自治会等

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	自治会館を所有する自治会等の数	団体	27	27	27	27
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市自治会館運営補助要綱に基づき、自治会館維持管理経費の一部として、均等割及び面積割により補助金を交付する。  
 ・補助対象 自治会館を所有する自治会、自治連合会  
 ・補助金額 均等割・・・35,000円/館 面積割・・・364円/m<sup>2</sup>

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	3,535	3,535	3,544	3,544
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

自治会館が、地域のコミュニティ活動の拠点施設として、また、地域の生涯学習の場として活用されるようになる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	平均利用件数（1館あたり）	件	188	211	220	220
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	3,535	3,535	3,544	3,544
正職員人件費 (B)		千円	372	770	790	842
総事業費 (A+B)		千円	3,907	4,305	4,334	4,386

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	自治会館を管理・運営している自治会等に管理運営費の一部を補助する。	自治会館の運営に対する自治会等への補助金	3,544千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：江別市自治会連絡協議会補助金

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	昭和56年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	団体運営補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

江別市自治会連絡協議会

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	加入自治会数	自治会	164	163	162	162
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

江別市自治会連絡協議会補助金交付要綱に基づき、市民協働の推進に向けた重要なパートナーである江別市自治会連絡協議会に対して、地域住民の連帯感の醸成とコミュニティ活動の活発化を図るため、事業費の一部を補助する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	1,408	1,415	1,781	1,690
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

江別市自治会連絡協議会が、単位自治会や三地区連合会及び行政との円滑なパイプ役として機能するよう、事業費の一部を補助することにより、自治会の更なる活性化と、より一層の市民協働の推進が図られる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	自治会活動研修会参加者数	人	42	92	30	30
成果指標 2	事業実施数	事業	14	14	14	15

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	1,408	1,415	1,781	1,690
正職員人件費 (B)		千円	3,345	5,387	3,952	6,312
総事業費 (A+B)		千円	4,753	6,802	5,733	8,002

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	江別市自治会連絡協議会に対して事業費の一部を補助する。	江別市自治会連絡協議会への補助金 1,690千円	

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：市民協働推進事業

市民生活課参事（市民協働）

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	平成14年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・市民
- ・市民活動団体（ボランティア・NPO法人含む）

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2	市民活動団体数（ボランティア・NPO法人含む）	団体	263	253	253	254

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・地域の公共的な課題の解決に向けた取組を行う団体に対し、事業費の2/3以内を補助する。  
（協働のまちづくり活動支援事業補助金交付要綱）
- ・市民活動の広がりや協働のまちづくりの推進に寄与する事業を行う団体等に対し、経費の1/2以内を補助する。  
（協働のまちづくり活動支援事業補助金交付要綱）
- ・市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップの開催、市民活動に関する情報発信を行う。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	1,428	1,856	1,605	2,036
活動指標 2	市民協働推進事業で実施した事業数	事業	10	10	9	7

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市民に協働への理解と認識が深まり、参画意欲が高まる。
  - ・市民や市民活動団体間のつながりができ、地域の課題解決が図られる。
- 【市民協働】：それぞれの役割や責任を理解し、互いに尊重しながら、地域社会の課題などを解決するために協力して取り組むこと。  
【市民活動】：①自立性②公益性③非営利④継続性⑤市民に対し常に開かれた活動の5つすべて該当する、市民が主体となって行う社会貢献活動のこと。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	市民協働推進事業で実施した事業への参加者数	人	1,458	1,788	1,909	1,909
成果指標 2	市民協働推進事業で実施した事業への参加団体数	団体	99	112	109	112

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	3,298	3,334	3,782	3,649
正職員人件費 (B)		千円	7,433	6,926	7,904	5,050
総事業費 (A+B)		千円	10,731	10,260	11,686	8,699

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働のまちづくり活動支援事業の実施</li> <li>・市民活動活性化等のためのセミナー・ワークショップの開催</li> <li>・市民活動に関する情報発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協働のまちづくり活動支援事業経費 2,675千円</li> <li>・セミナー・ワークショップ開催経費 439千円</li> <li>・市民活動に関する情報発信経費 519千円</li> </ul>	

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自治基本条例関連事業

市民生活課参事（市民協働）

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	平成20年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

自治基本条例についての情報発信やリーフレット・パンフレット等の配布を行う。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 リーフレット・パンフレット等の配布枚数	枚	3,958	7,336	4,000	10,000
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

自治基本条例を知る市民が増え、市民自治によるまちづくりが推進される。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 自治基本条例の認知度	%	37.7	33.3	33.3	35
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	778	1,971	1,100	1,096
正職員人件費 (B)	千円	6,690	7,695	7,114	5,050
総事業費 (A+B)	千円	7,468	9,666	8,214	6,146

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早朝ミニ講座（小学生・中学生）の実施</li> <li>・ リーフレットなどによるPR</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早朝ミニ講座委託料 555千円</li> <li>・ リーフレット等PR経費 531千円</li> </ul>

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自治会活動等支援事業

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

**対象（誰、何に対して事業を行うのか）**  
 市民、自治会、市民活動団体

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2	自治会数	自治会	164	163	162	162

**手段（事務事業の内容、やり方）**  
 地域を支える自治会の活動を支援するため、セミナー等の開催をする。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	セミナー開催件数	件	1	1	3	2
活動指標 2	セミナー参加者数	人	26	35	75	30

**意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）**  
 地域活動に関するセミナー等を開催することにより、自治会活動への理解と認識が深まり、市民等の自治会への参画意欲の向上が図られる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	セミナーが今後の地域活動に役立つと思った人の割合	%	91.3	84.4	91	91
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	21	28	825	902
正職員人件費 (B)		千円	2,973	3,078	3,952	4,208
総事業費 (A+B)		千円	2,994	3,106	4,777	5,110

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	えべつ地域活動運営セミナーの実施	えべつ地域活動運営セミナー（お悩み相談会）開催委託料	902千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：市民交流施設関連経費（市民交流施設賃借料）

市民生活課参事（市民協働）

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

民間事業者が宿泊施設と併設して建設した市民交流施設の賃借料を負担。  
（入居：市民活動センター、国際センター、市証明交付窓口）

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度 実績見込み	8年度予算
活動指標 1	賃借料	千円	29,304	29,304	29,304	29,304
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

野幌駅周辺のにぎわいの創出と市民交流の中心となる市民交流施設を事業者から借上げ、民間団体の運営により、広く市民交流の場を提供する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度 実績見込み	8年度予算
成果指標 1	施設利用者数	人	45,229	52,058	54,800	55,000
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	29,304	29,304	29,304	29,304
正職員人件費 (B)		千円	743	770	790	842
総事業費 (A+B)		千円	30,047	30,074	30,094	30,146

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	・市民交流施設の賃借料	・賃借料	29,304千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：自治会館照明LED化促進補助金（物価高騰対策）

市民生活課 市民活動係

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(1) 協働のまちづくりの推進			具体的施策					
開始年度	令和 8年度	終了年度	令和 8年度	区分1	新規	区分2	補助	補助金	事業補助

**対象（誰、何に対して事業を行うのか）**  
自治会館を所有する自治会等

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	自治会館を所有する自治会等の数	団体	0	0	0	27
対象指標 2						

**手段（事務事業の内容、やり方）**

江別市自治会館照明LED化促進補助金交付要綱に基づき、自治会館の照明設備をLED化工事する自治会等に対して補助金を交付する。  
 ・補助対象 自治会館を所有する自治会、自治連合会  
 ・補助金額 LED化工事費用の1/2又は50万円のいずれか低い方の額

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	補助金額	千円	0	0	0	11,000
活動指標 2						

**意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）**

自治会館の照明設備がLED化され光熱費が低減することで、自治会館運営費の負担軽減が図られる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	照明設備LED化工事を実施する自治会館の数	館	0	0	0	22
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	0	0	0	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	0	0
総事業費 (A+B)		千円	0	0	0	0

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	自治会等が実施する自治会館の照明LED化工事に対し、費用の一部を補助する。	【前年度からの繰越事業費】 照明LED化工事費に対する補助金	11,000千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
新規	水銀による環境の汚染の防止に関する法律施行令の改正により令和9年12月末をもって蛍光灯の製造が終了する。それに合わせ、物価高騰対策として自治会館の照明LED化を促進し、自治会館運営費の負担軽減を図る。

事業名：男女共同参画啓発事業

市民生活課参事（市民協働）

政策	8 協働・共生			戦略					
取組の基本方針	(2) 共生社会の形成			具体的施策					
開始年度	平成14年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

・市民  
・市職員

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2 市職員	人	1,162	1,179	1,179	1,179

手段（事務事業の内容、やり方）

・セミナーの開催、リーフレットの配布を行う。  
・ホームページ等により、情報発信を行う。  
・男女共同参画審議会を開催し、男女共同参画に関する取組に対する意見等を求める。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 セミナー等開催回数	回	4	4	6	5
活動指標 2 審議会開催回数	回	6	1	2	3

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

・男女共同参画意識が高まり、男女共同参画社会が推進される。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 セミナー等参加者数	人	142	120	203	160
成果指標 2 男女共同参画の必要性を感じている人の割合	%	80.2	78.8	78.8	83.4

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	1,385	461	1,158	1,155
正職員人件費 (B)	千円	7,433	7,695	7,904	5,891
総事業費 (A+B)	千円	8,818	8,156	9,062	7,046

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 ・セミナー開催 ・リーフレットの配布 ・男女共同参画審議会の開催	・セミナー開催経費 444千円 ・リーフレットの作成経費 343千円 ・審議会開催経費 258千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：住民基本台帳ネットワークシステム事業 戸籍住民課 住民記録係

政策	9 計画推進			戦略				
取組の基本方針	(1) 自主・自立の市政運営の推進			具体的施策				
開始年度	平成26年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1 市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

各種証明書のコンビニ交付に必要な運営負担金を支出する。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1 コンビニ交付運営に必要な負担金額	千円	2,728	2,728	2,728	2,728
活動指標 2					

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

各種証明書のコンビニ交付サービスを実施し、市民サービスの向上を図る。

指標名	単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1 各種証明書のコンビニ交付件数	件	15,139	17,715	20,500	22,600
成果指標 2					

事業費の推移	単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)	千円	3,786	11,960	3,024	2,967
正職員人件費 (B)	千円	2,230	2,309	2,371	2,525
総事業費 (A+B)	千円	6,016	14,269	5,395	5,492

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
8年度 コンビニ交付運営負担金の支出	コンビニ交付運営負担金 2,728千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：市民交流施設関連経費（証明交付窓口等）

戸籍住民課 住民記録係

政策	9 計画推進			戦略				
取組の基本方針	(1) 自主・自立の市政運営の推進			具体的施策				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民及び市民交流施設

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	市民	人	118,776	118,097	118,097	117,871
対象指標 2	市民交流施設	施設	1	1	1	1

手段（事務事業の内容、やり方）

野幌駅利用者や市民にとって、場所がわかりやすく利便性が高い市民交流施設内に証明交付窓口を設置し、市民交流施設の維持管理費の一部を負担する。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	活動日数	日	243	243	242	241
活動指標 2	負担金	円	2,143,364	2,207,351	3,133,000	3,133,000

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

証明交付窓口及び市民交流施設が安定的に運営される。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	証明書発行件数	通	5,281	4,651	4,000	4,000
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	3,220	3,354	4,445	4,526
正職員人件費 (B)		千円	743	770	790	842
総事業費 (A+B)		千円	3,963	4,124	5,235	5,368

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	運営に必要な光熱水費や清掃委託費等の維持管理経費を負担する。 ・清掃、ごみ収集委託 ・光熱水費、機械警備費等負担金 ・トイレ等消耗品購入	市民交流施設維持管理に必要な経費 ・清掃、ごみ収集委託 1,035千円 ・光熱水費等負担金 3,133千円 ・トイレ等消耗品費 100千円	

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：大麻集会所管理運営事業

大麻出張所 業務係

政策	99 政策の総合推進			戦略					
取組の基本方針	(1) 政策の総合推進			具体的施策					
開始年度	平成18年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

大麻集会所の利用者

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
対象指標 1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

指定管理者制度を活用し、大麻集会所の管理運営を行う。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
活動指標 1	指定管理料	千円	5,042	4,997	4,893	5,601
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

施設の維持管理・運営を適切に行い、利用者サービスを向上させる。

指標名		単位	5年度実績	6年度実績	7年度実績見込み	8年度予算
成果指標 1	利用人数	人	19,243	18,383	17,964	18,176
成果指標 2						

事業費の推移		単位	5年度実績	6年度実績	7年度予算	8年度予算
事業費 (A)		千円	5,042	4,997	4,993	5,701
正職員人件費 (B)		千円	743	770	790	842
総事業費 (A+B)		千円	5,785	5,767	5,783	6,543

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）	
8年度	指定管理者制度を活用し、大麻集会所の管理運営を行う。	指定管理料	5,601千円

8年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	